

済生会千里病院 スケジュール

※開催スケジュールは変更になる場合があります。予めご了承ください。



■大阪府AED・BLS講習会【開催場所】済生会千里病院東館3階講堂
平成20年7月9日(水)、8月6日(水)、9月10日(水)、10月8日(水)、
11月12日(水)、12月10日(水)開催※予定
注)1月以降も毎月1回開催を予定しております。

■肝臓病消化器病教室
平成20年8月、10月、12月開催※予定

■平成20年度登録医会秋季研修会並びに学術講演会
平成20年9月13日(土)開催※予定

■第7回千里メディカルラリー
平成20年9月27日(土)開催※予定

■二次救命処置コース(ICLS)
平成20年7月25日(金)、8月29日(金)、9月19日(金)、10月25日(土)、
11月21日(金)、12月19日(金)開催※予定

■糖尿病教室
平成20年7月16日(水)、9月17日(水)、10月15日(水)、11月19日(水)、
12月17日(水)開催※予定

■セカンドオピニオンについて

他の病院で治療を受けられている方が、当院の医師に意見を聞きたい
というご希望に応える為に、セカンドオピニオン外来を行っております。

【お問い合わせ】

1階総合受付カウンター(医事課)

■患者さんへのお願い

- 療養環境向上の為、敷地内禁煙となっておりますのでご理解いただきますようお願いいたします。
- 携帯電話のご利用は「携帯電話エリア」にてお願いします。
なお職員が使用しております携帯電話(赤色ストラップ付)
は、一般の携帯電話とは異なるものです。



シンボルツリーの3本のはなみずきもピンクと白の花が咲き終わり、吹く風も夏めいて、みずみずしい若葉の緑が日増しに色勝ってまいりました。病院周囲の樹木の緑もこれから輝きを増してくるでしょう。

今春、各診療科、救命救急センターの医師の交代がありましたが、多くの科が増員となりました。看護部門にも多くの入職があり看護基準7:1体制も確保されています。

昨年創設した総合診療部は体制も充実し、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科などの専門分野にとらわれない複雑な疾患や、診断が困難な疾患などに対応する科として活躍しております。

このたび中国四川省の大地震、ミャンマーのサイクロン災害にはわれわれの救命救急センターから医療班を派遣しました。日ごろ携わってきた救急医療の経験が災害医療の現場にも役立つものと期待しています。

私たちは地域の中核となる急性期病院としての名にふさわしい医療を遂行するため、また一次から三次までの救急を担う救急医療の拠点として、これからも皆さんの期待に答えていきたいと考えています。

これからもよろしくお願いいたします。

院長 林 亨

当院ご利用案内

診療受付時間

☆月～金曜日 初診 午前 8:30～11:30 午後 12:30～2:30
再診 午前 8:00～11:30 午後 12:30～2:30
☆土曜日 初診 午前 8:30～11:30
再診 午前 8:00～11:30

☆専門外来 午後12:30～2:00(診察日は異なります)
(乳腺外来・大腸肛門外来・その他、詳しくは総合受付まで)

☆乳児健診 午後12:30～1:00(月・火・木 予約制)
予防接種 午後12:30～1:00(月～木 予約制)

☆禁煙外来 予約制(お問い合わせは内科外来まで)

☆吹田市国保健康診査
完全予約制(毎週土曜日 受付午前9:00～11:00
第5週目はありません)(お問い合わせは、電話か総合受付まで)

初診の方で紹介状をお持ちでない方には、別途特定療養費として
2,100円をいただきます。皮膚科、歯科・歯科口腔外科、耳鼻咽喉科、
心療内科、神経内科への受診は、予約の上紹介状が必要となります。

医療相談窓口

患者さんやご家族の方々から様々なご相談をお受けしています。
誰に相談していいかわからないことがあれば、まずは医療相談窓
口にご相談ください。

- (1) 医療に関すること
 - (2) 当院での受診に関すること
 - (3) 病院に対するご意見、ご要望、苦情等について
 - (4) 個人情報保護に関すること
- などについてご相談を受けております。

大阪府AED・BLS講習会

講習会では、AED(Automated External Defibrillator、
自動体外式除細動器)の使用方法和、胸骨圧迫(心臓マッサー
ジ)と人工呼吸からなる基本的な心肺蘇生法(BLS)をマネ
キン人形を用いた実習を通じて学んでいきます。

【開催場所】済生会千里病院 東館3階講堂
【お問い合わせ先】大阪ライフサポート協会事務局
TEL06-6370-5883(10時～17時)

地域支援センター

福祉相談室・在宅支援室

病気に伴う様々な問題について、専門の医療ソー
シャルワーカーが患者さんやご家族からのご相談
をお受けしています。

地域医療連絡室

地域の医療機関と患者さんの紹介や逆紹介につい
て連絡調整を密に行います。かかりつけ医につい
てのご相談もお伺いします。

入退院管理室

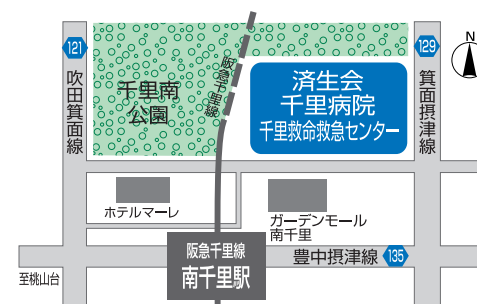
安心して入院生活をおくっていただけるよう、入院
についてあらゆるご質問にお答えして、患者さんと
のコミュニケーションを大切にしております。



社会福祉法人
恩賜財団大阪府済生会吹田医療福祉センター
大阪府済生会千里病院

広報誌ホームページ委員会(経営企画室) 発行(年2回/1月1日・7月1日発行)

〒565-0862 大阪府吹田市津雲台1丁目1番6号 TEL.06-6871-0121(代)
ホームページ <http://www.senri.saiseikai.or.jp/>



熱中症について

暑く湿度の高い環境や、あるいは運動などにより体の中でたくさんの熱が蓄積された状態の人が、大量の汗を掻き体の水分が不足したり、体温の調整が出来なくなることによって起こります。熱波により主に高齢者に起こるもの、幼児が高温環境で起こるもの、暑熱環境での労働やスポーツ活動中に起こるものなどがあります。

軽い症状では、手足やお腹の筋肉の痛みを伴った痙攣、脈や呼吸が速く、顔色が悪く数秒程度気が遠くなったり、進んでくると、血圧の低下・皮膚の蒼白・大量の発汗とともにめまい感、疲労感、虚脱感、頭痛、吐き気、嘔吐などのいくつかの症状が重なり合って起こってきます。さらに症状が進むと、意識障害、おかしい言動行動が現れ、死に至ることもあります。

甲斐副院長より ワンポイント アドバイス

予防として、十分な睡眠、日の当たらない涼しい場所で休憩を取りながらの運動・作業を心がけ、発汗によって失った水分と塩分の補給をこまめに行います。
症状に気づけば、涼しい場所で休ませ、スポーツドリンクなどの塩分・糖分の入った水分を十分に取って、霧吹きなどで全身に水を浴びせて、気化熱によって体を冷やします。同時に、躊躇せずに救急車を呼び、病院へ連れて行く。意識障害を伴う熱中症は、迅速な医療処置が、生死を左右することを覚えておいてください。



■医師の紹介

副院長兼千里救命救急センター長
甲斐 達朗
【プロフィール】
●専門分野:救急医学、災害医学
●主な経歴:兵庫医科大学卒業(昭和54年)、兵庫医大救急部助手、米国ピッツバーグ大学国際蘇生学研究所研究員、大阪府立千里救命救急センター所長、兵庫県立人と防災未来センター上級研究員
●専門医資格等:日本救急医学会専門医・指導医・評議員、日本集団災害医学会理事・評議員、日本臨床救急医学会評議員、日本外傷学会評議員

国際緊急援助隊医療チーム派遣活動について

中国西部(四川省)大地震に 医師及び看護師を派遣!

5月16日から21日の間、当院救急病棟 谷暢子看護師を国際緊急援助隊救助チームの一員として中国四川省綿陽市に派遣、救助活動に当たる。

5月20日からは、当院救急部 長谷川泰三救急医長を同援助隊医療チームの一員として派遣。6月2日まで現地四川省で救急医療活動に当たる。

ミャンマーのサイクロン被災に対し、 看護師及び臨床検査技師を派遣!

5月29日から6月11日の間、看護師長 京極多歌子と臨床検査室副技師長 村上勉を国際緊急援助隊医療チームの一員としてミャンマーに派遣。被災したデルタ地帯南端の町ラプタに活動拠点をおき、連日、多数の被災者への診療活動に従事。

■医療の提供の結果に関する事項(厚生労働省「医療広告ガイドライン」第3.5.(12))

項 目	単 位	19年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	20年 1月	2月	3月	4月
新 入 院 患 者 数	人	661	628	678	693	596	711	653	627	644	610	631	639
退 院 患 者 数	人	627	648	664	701	605	684	674	685	557	648	635	645
在院患者数(24時現在)	人	9,360	9,152	9,073	9,477	9,027	9,385	9,126	8,792	9,090	8,591	8,758	8,503
1日平均在院患者数(※1)	人	322.2	326.7	314.1	328.3	321.1	324.8	326.7	305.7	311.2	318.6	303.0	304.9
平 均 在 院 数 (※2)	日	14.5	14.3	13.5	13.6	15.0	13.5	13.8	13.4	15.1	13.7	13.8	13.2

※1退院患者数+在院患者数(24時現在)を暦日数で割ったもの ※2在院患者数(24時現在)を(新入院患者数+退院患者数)÷2で割ったもの

当院の活動紹介

■肝臓病消化器病教室

- 第35回平成20年2月25日「胆石症について」
 - 第36回平成20年4月18日「便潜血と大腸ポリープ」
 - 第37回平成20年6月16日「C型慢性肝炎のインターフェロン 治療について」
- 2ヶ月に1回のペースで開催し、毎回当院の医師・看護師・薬剤師・管理栄養士など専門スタッフがサポートし、肝臓病や消化器病の説明や療養指導などを行っています。

■母親教室



3階デイルームで月2回(第1木・第3土)ペースにて開催しています。助産師が妊娠後半期のマイナートラブルや分娩経過・入院方法について解りやすくお話ししています。お問い合わせは産婦人科外来まで。

■第2回院内メディカルラリーを開催して



メディカルラリーとは、与えられた想定に対し、正確かつ確実に観察や処置が行なえるかをチームで競うことです。当院では企画から運営すべてを看護師の手で作成し、院内メディカルラリーを開催しています。これは、患者さんの急変に遭遇した時、看護師が迅速に正確で最善の看護が提供できるよう、学習の場として始めました。遊び心をもった衣装選びからチームワークを発揮し、ラリーでは真剣な表情でチーム一丸となって、患者さんの生命を助けるために、観察や処置・看護を学んでいます。

救急病棟 田中美保(救急看護認定看護師)

■平成19年度登録医会総会並びに学術講演会

- 開催日:平成20年3月15日(土)
- 会 場:千里ライフサイエンスセンター
- 講 演:「肺炎の診断と治療」ー画像を中心にー
大阪大学大学院 医学系研究科内科学講座
呼吸器・免疫アレルギー内科学講師 立花 功先生
「St.Mark's病院(大腸肛門疾患専門病院)で経験した英国の医療」
済生会千里病院 外科部長 太田 博文



大阪大学 立花先生



会場の様子

■糖尿病教室

- 平成20年1月9日 「糖尿病の合併症」
- 平成20年1月16日 「糖尿病検査値の見方」
- 平成20年1月23日 「糖尿病の薬物療法」
- 平成20年1月30日 「糖尿病の食事療法 外食講座」
- 平成20年2月6日 「糖尿病のはなし」
- 平成20年2月13日 「糖尿病検査値の見方」
- 平成20年2月20日 「糖尿病の薬物療法」
- 平成20年2月27日 「糖尿病の食事療法」
- 平成20年3月5日 「糖尿病とメタボリックシンドローム」
- 平成20年3月12日 「糖尿病の検査～インスリン～」
- 平成20年3月19日 「糖尿病の薬物療法」
- 平成20年3月26日 「糖尿病の食事療法」

■DMAT活動報告

- 平成20年2月11日 DMAT連絡会議出席 つくば国際会議場
- 平成20年4月28日 2008年サミット財務大臣会議に向けたテロ対策訓練参加 大阪国際会議場
- 平成20年5月14日 ドクターヘリ講習会 大阪大学

=日本DMAT=
●平成20年3月11日～13日 日本DMAT研修会参加 神戸災害医療センター

=大阪DMAT=
●平成20年1月11日、12日 大阪DMAT研修会参加 大阪赤十字会館

=当院の現在のDMAT数=
●日本DMAT×2、大阪DMAT×2

=院内活動=
●平成20年1月29日 災害机上訓練
●平成20年3月28日 NBCテロ対策設備説明会



■DMATとは■

災害急性期に活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医師、看護師、調整員により構成される災害派遣医療チームです。日本DMATおよび大阪DMATの登録チームを擁しています。